

農林水産・建設委員長報告

(下田利春委員長)

議案3件を原案可決

【議案第76号】平成29年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

〈水道部関係〉

繰出金5億3,804万6千円は、議案第77号の繰入金に伴うもの。人件費の減・消費税納付の公課費の増、及び企業会計への移行に向け、経常経費の縮減を図るため、簡易水道事業債の任意繰上償還金の増によるもの。

【議案第77号】平成29年度南島原市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

公債費の元金4億5,319万7千円は、利率2・10(2・15%)の財政融資資金借入金分の任意繰上償還を実施するもの。利子8,613万3千円の増は、任意繰上償還による補償金9,101万4千円の増と、償還金利子488万1千円の減。

質疑 繰上償還に伴う補償金があるが、繰上償還しない場合とどれくらい違うのか。

答弁 移行後の経営状況を計算したところ、繰上償還で年間約1億円の支出軽減が見込める。

質疑 一般会計から繰り入れて償還しているが、残が約50億ある。企業会計移行後は水道会計のほうでは大変と思うが、償還計画はどうなっているのか詳しく説明を。

答弁 簡水債35億、過疎債18億、辺地債4千万である。過疎債・辺地債は一般会計での借り入れであり、一般会計のほうで払ってもらおうよう財政課と協議を進めている。

質疑 35億は企業会計で償還していくようだが、償還計画は決まっているのか、まだ財政と話をしているのか。

答弁 合併した市では、人件費を補助金で、一般債を一般会計という状況もあるので、今後財政課と協議を進めていかなければと思っている。

質疑 ほかに収入がなく水道会計は厳しいわけだが、受益者負担、水道料金の問題はどのように考えているのか。

答弁 料金問題は、議員からの提案を含め、超過料金・基本料金等もう一回見直すことも考えて来年度以降、料金改定に向けて協議を進める。

委員長 特に議案第77号で出された質疑、議論、提案事項については、真摯に受け止め、企業会計への移行後の運営がスムーズにできるよう最善の努力をして頂きたい。

【議案第79号】平成29年度南島原市水道事業会計補正予算(第1号)

4月の人事異動に伴う人件費140万円の増額の1件である。

文教厚生委員会視察研修報告

平成29年5月16日(火)～18日(木)

今回は、宮城県南三陸町を中心に、近隣の施設を合わせて視察した。

「秋保工芸の里」(仙台市)

本市の廃校活用事業として、旧白木野小を「アートビレッジ・シラクノ」として、芸術分野での利用計画が進められている。そこで、仙台市秋保町にあり、現在9名の工芸家があり、この里で暮らしながら制作活動を行っている当地を視察した。

「南三陸町役場及び再建した戸倉小学校、戸倉保育所、災害公営住宅、旧戸倉中学校を再整備した戸倉公民館」

町役場では、多忙にも関わらず、佐藤町長を始め、議長、教育長ほか、大勢の職員に出迎えていただき、恐縮すると共にいたく感激した。

現場に於ける防災教育・訓練に関しては、各々の地域の特性に合わせて多少、内容は異なるであろうが、その本質的なものは、本市のみならず、全国の学校現場で参考にすべきである。

今回の視察では、私たちの南島原市にも、参考になる取り組みも幾つかあったので、今後の本市の施策に活かせるよう提案、提言していきたい。

「さんさん館」(南三陸町)

閉校した小学校を活用し、14年前に、卒業生を中心に12名で組合を立ち上げ、地元食材を提供する宿泊施設及び、グリーン・ツーリズム体験の場として営業している。従業員の方が、成り立ちから現在までの紆余曲折を、丁寧に説明して下さい、非常に参考になった。

防災や発災時からの復興に関する説明については、未曾有の大災害であり、その被害の激甚さ、悲惨さ、また復興の手法や規模の大きさ等、本市に鑑みて参考にするといい類の話ではなく、傾聴するという感覚であった。ただ、学校



南三陸町 佐藤町長歓迎挨拶